

プレスリリース [2023年2月7日]

(計1枚)

食品ロス削減！ 市立小学校給食で市内産ゆず果汁を使用したゼリーを提供します

市は、市立小学校の給食で、町田市農業協同組合と共同で開発した「ゆずはちみつゼリー」の提供を開始しました。市内で収穫されるゆずのうち果実のまま販売できないものをゼリーに使用し、食品ロス削減にも寄与するものです。

パッケージには町田市食育推進キャラクター「まち☆ベジーズ」を採用しています。



■事業の背景

市内の農家では、庭先や畑の片隅に花ゆずの木が多く植えられています。収穫したゆずの実には、表面に傷があるなど見栄えの問題で、果実として販売できないものが生じていました。町田市農業協同組合から、この花ゆずの果汁を給食で利用することができないかという提案があり、共同開発・給食での提供に至りました。

■提供日

1月16日に鶴間小学校で試行的に提供し、2月から市内小学校で提供しています。

【鶴間小学校の児童の声】

「パッケージがかわいらしい」、「ゆずのすっきりした味と香りがおいしい」

■町田市農業協同組合とのレシピの共同開発

2022年12月26日に、市と町田市農業協同組合は、地場農産物の学校給食での活用を推進するため「町田市の学校給食における地場農産物の活用に関する協定書」を締結しました。この協定に基づき、市と町田市農業協同組合で子どもたちの嗜好に合うよう、ゆずのさわやかな香りとはちみつのやさしい甘さを味わうことのできる「ゆずはちみつゼリー」を開発し、小学校給食で提供することとしました。

※同協定書の連携項目に、「地場農産物を使用した学校給食加工品の企画・開発・生産、レシピ等の作成・情報発信に関する事項」を掲げています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

学校教育部保健給食課 課長 押切 TEL 042-724-2177